第131号（令和7年10月）

①ほっとするね 緑の府中 府中市

ふちゅうの教育

主な内容
2・3面…イベントのお知らせ 等
4面…幼保小連携の充実、、シリーズ記事 等

発行元
府中市教育委員会事務局　教育部教育総務課
TEL 042-335-4424　FAX 042-334-0946

ホームページ
https://www.city.fuchu.tokyo.jp/kyoiku/index.html

生徒の自主的活動を促進し、各校の生徒会活動の充実を図る

第84回 中学校生徒会リーダー研修会を開催しました

7月12日（土）に、府中第五中学校を会場として、第84回中学校生徒会リーダー研修会を開催しました。市教育委員会では、この研修会を通して、市立中学校の生徒たちが、地域のためにできることを自ら考え、「よりよい学校」「よりよい府中」を目指した取組が実行できるよう、今後も継続して支援していきます。

第一部

昨年12月に開催した、第83回中学校生徒会リーダー研修会で協議した「よりよい府中市の未来に向けて取り組みたいこと」を踏まえ、各中学校が約半年間実践してきた取組の報告及び質疑応答を行いました。

各中学校の取組内容（概要）

府中第一中学校	校則改正、能登半島災害募金、服装の選択
府中第二中学校	都立府中けやきの森学園との交流、紅葉丘文化センターの夏まつりへの参加
府中第三中学校	緑の羽根募金、ユニセフ募金
府中第四中学校	地域ボランティア、地域防災訓練、挨拶運動
府中第五中学校	部活動対抗リレー、小中合同地域清掃
府中第六中学校	部活動対抗リレー、デジタル目安箱の設置
府中第七中学校	七夕まつりを通した地域との交流
府中第八中学校	朝の挨拶運動、10分清掃、食品ロスへの取組
府中第九中学校	防災訓練・地域清掃の実施
府中第十中学校	ニコニコキャンペーン、先生との交流会
浅間中学校	生徒自身のごみ分別力向上、落とし物削減

第二部

市内関係団体の皆さん及び市役所職員との意見交換会を行いました。6つのブースに分かれた後、関係団体の皆さんと市役所職員から、普段の活動内容や取組について説明をいただきました。実際に、大人が社会課題の解決に向けて、どのような姿勢で、どのような取組をしているのかを知り、今後自分たちの取組を市全体に広げていくうえで必要なことなどについて、考えを深めることができました。

株式会社まちづくり府中
常務取締役／タウンマネージャー　廣瀬　健さん

むさし府中青年会議所　理事長
松山　貴行さん

府中消防署警防課地域防災担当係長
並木　裕子さん

府中市市民活動センタープラッツ
今池　真能さん

府中市資源循環推進課長
大川　享さん

府中市協働共創推進課主査
加瀬　真宏さん

【問合せ】指導室（☎042-335-4063）

新たな学校づくり（学校統合）に関する説明会等を開催しました

第2次府中市学校施設改築・長寿命化改修計画及び府中市立学校の適正規模・適正配置の実施に向けた方策に基づき、学校統合について、説明会等を開催しました。参加した方々からは、統合校の設置場所や通学の距離に関することについて、質問・意見をいただきました。

開催結果の詳細や、市の取組をまとめた「新たな学校づくりニュース」を、市ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

これまでに開催した説明会等

■統合検討校の保護者向け説明会
7月7日（月）、11日（金）　府中第七小学校
7月8日（火）、10日（木）、11日（金）　武蔵台小学校
※更なる周知を図るため、説明動画の配信を実施

■学区域の未就学児世帯向けに説明動画の配信
8月22日（金）～9月12日（金）　※郵送にてお知らせ

■地域の方向けの意見交換会
8月25日（月）～30日（土）　武蔵台文化センター

■学区域の保育園・幼稚園の保護者向け説明会
9月27日（土）　千春保育園、北山幼稚園

武蔵台小学校保護者向け説明会

【問合せ】学校施設課（☎042-335-4539）

10月12日(日) 市民文化の日 2025

市では、10月の第2日曜日を「市民文化の日」とし、市民の方が、気軽に、豊かな文化・芸術を体験できるきっかけづくりを行っています。当日は、郷土の森博物館の入館料・プラネタリウムの観覧料、府中市美術館の観覧料等が無料となるほか、市内9か所の施設において無料の展示やワークショップなどを行います。日常の中に文化・芸術に触れる安らぎの時間を取り入れてみませんか。

詳細は、市内各施設に設置のパンフレットや、広報ふちゅう9月15日号、市ホームページをご覧ください。

会　場　ルミエール府中(市民会館・中央図書館)、ふるさと府中歴史館、武蔵府中熊野神社古墳展示館、国司館と家康御殿史跡広場、府中市郷土の森博物館、府中市美術館、府中の森芸術劇場、生涯学習センター、都立府中の森公園

費　用　無料(一部有料あり)

キーワードラリー

各施設合同のキーワードラリーを行います。3施設以上のキーワードを集めた方にオリジナルグッズをプレゼントします。
※ふるさと府中歴史館を除く

キーワード掲示期間　10月12日(日)まで
オリジナルグッズ交換可能日　10月12日(日)のみ

【問合せ】文化生涯学習課(☎042-335-4464)
イベントに関する問合せは各施設へ

10月12日(日)・13日(祝) 第32回 生涯学習フェスティバル

市民一人一人の「学び」を育み、その成果を分かち合う場が、生涯学習フェスティバルです。

日頃から活動を続けているサークルや団体の発表・作品展を通じて、多様な学びの成果に触れ、交流を深めることができます。無料で参加できるワークショップ、身体を使った体験型イベントなど、子供から高齢者まで誰もが気軽に楽しみながら学べるプログラムを用意しています。

詳細は、市内施設に設置のチラシや、広報ふちゅう10月1日号、生涯学習フェスティバル特設サイトをご覧ください。

会　場　生涯学習センター

内　容　市民発表会、市民作品展、ワークショップ、体育棟イベント、特別講座、動物ふれあい体験(12日(日)のみ・雨天中止)など

費　用　無料(一部有料あり)

体育棟でのイベント

12日は、エッセイスト、メディアパーソナリティで元TBSアナウンサーの小島慶子さんの講演会を開催

13日は、元女子バレーボール日本代表選手の大友愛さんによるトークショーとバレーボールクリニック(中学生女子が対象)を開催
※バレーボールクリニックは要事前申込み

開会式には都立府中西高等学校合唱部、閉会式には浅間中学校吹奏楽部の皆さんが出演します!

【問合せ】生涯学習センター(☎042-336-5700)

図書館の子供向けイベント

【問合せ】中央図書館(☎042-362-8647)

小学生のためのブックトーク「よむよむ探検隊」

一つのテーマにそって、図書館職員がおすすめしたい本を紹介するブックトークです。今回のテーマは「見て・聞いて・感じて!表現の世界」です。参加者には「よむよむ探検隊員パスポート」をプレゼントします。

日　時　10月12日(日)　午後3時～3時45分
場　所　中央図書館 3階 おはなしの部屋
対　象　小学4～6年生
申込み　不要

冬のおたのしみおはなし会

冬の特別なおはなし会です。絵本の読み聞かせやおはなしの語り、手遊び等を行います。参加者には、手作りのプログラムをプレゼントします。

日　時　12月18日(木)　午後3時半～4時半
会　場　中央図書館 3階 おはなしの部屋
対　象　3歳～小学生
申込み　不要

特集展示 みんなに読書のよろこびを

本そのものが布でできており、絵の部分をボタンやマジックテープでくっつけたりはずしたりできる「布の絵本」、紙の絵本に点字や立体的な加工が施されている「さわる絵本」、ふりがなや絵文字付きで理解しやすい工夫がされた「LLブック」。通常の活字による読書が苦手な子供たちも一緒に楽しめる本を集め、展示します。ぜひ触れてみてください。

期　間　10月31日(金)までの開館日
時　間　午前9時～午後5時　※水曜日は午後7時まで、第2・4土曜日は正午まで
会　場　子ども発達支援センター「はばたき」(矢崎町1―12)

展示 推し活は図書館で ～YAルームで出会うみんなの推し～

夏休み期間中に中学生・高校生世代の皆さんから提出していただいた「推しペーパー」を展示します。

皆さんから寄せられた様々な「推し」に共感したり、新たな「推し」を見つけるチャンスです!

期　間　令和8年7月中旬まで
会　場　中央図書館 4階YAルーム

府中市美術館企画展

フジタからはじまる猫の絵画史 藤田嗣治と洋画家たちの猫

熊谷守一（くまがいもりかず）が朴訥（ぼくとつ）と描いた猫の絵、猪熊弦一郎（いのくまげんいちろう）のモダンな猫の絵。日本の洋画家たちは個性的な猫の絵を数多く生み出しました。ところが、洋画の本場ヨーロッパには、猫の絵は多くありません。実はそれは、パリで活躍した藤田嗣治（ふじたつぐはる）が、西洋の伝統では脇役だった猫を、あえて主役に据えた絵を生み出したことから始まったものでした。日本洋画の独自の主題といえる猫の絵を紹介します。

会　期　12月7日（日）まで
開館時間　午前10時～午後5時（入場は午後4時半まで）
休館日　月曜日（10月13日、11月3日・24日を除く）、10月14日（火）、11月4日（火）・25日（火）
観覧料　一般1,000円（800円）、高校・大学生500円（400円）、小・中学生250円（200円）

藤田嗣治《猫の教室》1949年 軽井沢安東美術館
©Fondation Foujita/ ADAGP, Paris & JASPAR,Tokyo, 2025 G3941

小出楢重 新しき油絵

《帽子をかぶった自画像》1924年 石橋財団アーティゾン美術館

《卓上静物》1928年 京都国立近代美術館

大阪生まれの洋画家、小出楢重（こいでならしげ）（1887～1931）の回顧展です。大正から昭和初期にかけて「日本人としての新しき油絵」を追究し、軽妙なデフォルメと艶やかな色彩で、静物画や裸婦像に数々の傑作を残しました。日本画・ガラス絵・装幀（そうてい）・随筆といった多方面にわたる仕事や、設立に参加した信濃橋洋画研究所の活動とあわせて、モダンな時代を彩った楢重の全貌をご紹介します。

会　期　12月20日（土）～令和8年3月1日（日）
開館時間　午前10時～午後5時（入場は午後4時半まで）
休館日　月曜日（令和8年1月12日、2月23日を除く）、12月29日（月）～令和8年1月3日（土）、令和8年1月13日（火）、2月24日（火）
観覧料　一般800円（640円）、高校・大学生400円（320円）、小・中学生200円（160円）

観覧料の共通事項

（ ）内は20名以上の団体料金／未就学児は無料／障害者手帳（ミライロID可）等をお持ちの方と付き添いの方1名は無料／コレクション展も観覧可／市内の小・中学生は「府中っ子学びのパスポート」で無料

【問合せ】府中市美術館（☎042-336-3371）

11月15日（土）～26日（水）

東京2025デフリンピック開催まで1か月！みんなで応援しよう！

近隣の開催会場

府中市立総合体育館（デフレスリング）　11月21日（金）～24日（振休）
京王アリーナTOKYO（デフバドミントン）　11月15日（土）～26日（水）

観戦方法

無料でご覧いただけます。直接会場にお越しください。

市では、デフアスリートによる学校訪問やデフスポーツを体験できるイベントを実施しています。

多くの方にご参加いただきました！

デフバドミントン日本代表による府中第十小学校での授業

5月に開催したデフリンピック体感フェス

選手紹介

船川 真央（ふなかわまお） 選手（レスリング）

フリースタイル、グレコローマンの2種目でメダル獲得を目指します！テクニック、スピード感のある動きに注目してレスリングを楽しんでほしいです。

片山 結愛（かたやまゆめ） 選手（バドミントン）

デフリンピックでは金メダルを目指して全力で挑みますので、日本チームの応援をよろしくお願いします！京王アリーナTOKYOへお越しください！

【問合せ】スポーツタウン推進課（☎042-335-4477）

10月は

スポーツタウン府中推進月間

スポーツに親しんでいただけるよう、たくさんのイベントを開催します。詳細は、市ホームページをご覧ください。

【問合せ】スポーツタウン推進課（☎042-335-4477）

市民スポーツ栄誉賞を贈呈

U15アジアレスリング選手権 優勝
久保 颯大（くぼそうだい）さん（府中第一中学校3年生）

久保颯大さんが、7月5日（土）から7日（月）まで開催されたU15アジアレスリング選手権の男子フリースタイル57kg級に日本代表として出場し、見事優勝しました。8月20日（水）、高野市長が市民スポーツ栄誉賞を贈呈しました。

【問合せ】スポーツタウン推進課（☎042-335-4499）

就学時健康診断について

令和8年4月に市立小学校へ入学する幼児の健康診断を行います。該当者には、就学時健康診断通知書を9月4日(木)に発送しました。

なお、外国籍で対象年齢（平成31年4月2日から令和2年4月1日生まれ）の幼児が市立小学校へ入学を希望する場合は、該当する学校の健康診断実施日の前日までに、市役所3階学務保健課で入学申込みの手続きをしてください。

当日は、就学時健康診断通知書等の必要書類をお持ちのうえ、指定の受付時間にご来校ください。

日程	会場
10月1日(水)	新町小
10月2日(木)	四小
10月3日(金)	南白糸台小
10月9日(木)	七小
10月10日(金)	南町小
10月14日(火)	五小
10月16日(木)	九小
10月17日(金)	一小、白糸台小
10月20日(月)	八小
10月21日(火)	六小
10月22日(水)	武蔵台小、住吉小
10月23日(木)	十小、若松小
10月24日(金)	二小
10月28日(火)	四谷小
10月29日(水)	三小
10月30日(木)	小柳小
11月4日(火)	日新小
11月6日(木)	矢崎小
11月7日(金)	本宿小

入学前保護者説明会について

令和8年4月に市立小・中学校に入学する幼児・児童の保護者の方を対象に、入学前保護者説明会を行います。日時につきましては下の表のとおりです。

小学校					
学校名	開催日【令和8年】	開始時刻	学校名	開催日【令和8年】	開始時刻
一小	1月23日(金)	午後2時	住吉小	2月17日(火)	午後2時半
二小	2月6日(金)	午後2時	新町小	2月20日(金)	午後2時
三小	2月13日(金)	午後2時半	本宿小	1月29日(木)	午後2時20分
四小	2月17日(火)	午後2時半	白糸台小	2月13日(金)	午後2時
五小	2月13日(金)	午後2時半	矢崎小	2月19日(木)	午後2時半
六小	1月29日(木)	午後2時半	若松小	1月27日(火)	午後2時半
七小	2月17日(火)	午後2時	小柳小	2月6日(金)	午後2時
八小	2月6日(金)	午後2時	南白糸台小	2月6日(金)	午後2時
九小	2月3日(火)	午後2時半	四谷小	1月27日(火)	午後2時
十小	2月20日(金)	午後2時	南町小	2月13日(金)	午後2時半
武蔵台小	2月12日(木)	午後2時	日新小	2月3日(火)	午後1時半

中学校		
学校名	開催日【令和7年】	開始時刻
一中	10月31日(金)	午後2時半
二中	11月8日(土)	午前10時40分
三中	11月6日(木)	午後2時
四中	10月21日(火)	午後1時35分
五中	11月7日(金)	午後2時半
六中	10月4日(土)	午前11時
七中	11月14日(金)	午後2時
八中	11月13日(木)	午後2時
九中	10月28日(火)	午後1時25分
十中	10月31日(金)	午後2時25分
浅間中	11月10日(月)	午後2時半

【問合せ】学務保健課（☎042-335-4436）

幼保小連携の充実に向けて

幼稚園・保育園等と小学校の連携の充実のための取組を行っています。

「府中の架け橋プログラム」を作成

幼児期及び小学校における教育に関わるすべての機関が、公立・私立という設置者の立場を超えて、幼稚園・保育園等から小学校への円滑な接続を図ることや、架け橋期＊の教育を一層推進することを目的として、「府中の架け橋プログラム」を作成し、実施しています。

＊架け橋期：5歳児から小学1年生までの2年間

「かけはしシート」による円滑な支援

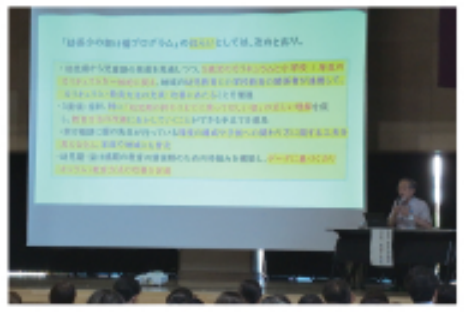
お子さんの成長において気になる点やこれまでの支援の状況などを入学する小学校に伝え、小学校での円滑な支援につなげるため、保護者と就学前機関（幼稚園、保育園、療育機関等）で協力して作成するシートです。「こんなときには、こうすれば大丈夫」「こういうところに気を配ってほしい」といった、お子さんの個性や保護者の心配事など、小学校に伝えておきたいことを記入して、ご活用ください。

※保護者が希望する場合に作成・提出するものです。

幼保小合同研修会の開催

幼稚園・保育園等と小学校の教職員等が、それぞれの教育や保育の目的や目標、取組について理解を深めるために、合同での研修会を開催しています。

令和7年度の第1回研修会は、7月25日（金）に府中第三小学校の体育館で開催しました。一般社団法人家族・保育デザイン研究所の代表理事で教育・保育評論家の汐見稔幸（しおみ としゆき）氏に「子供の成長を中心に据えた幼保小連携の推進」というテーマで講演いただくとともに、小学校と近隣の幼稚園・保育園等の教職員のグループに分かれ、子供たちの円滑な接続に向けた協議・検討を行いました。



【問合せ】指導室（☎042-335-4063）

未来へつなぐ 府中2020レガシー

市教育委員会では、東京2020大会を契機とした、共生社会の実現等に向けた各市立学校の教育活動を推進しています。

府中第五小学校

児童の豊かな国際感覚を育むために、世界各国から約30名のゲストをお招きし、4年生と6年生が交流活動を行いました。

4年生は、海外のゲストから様々なフルーツの英語での言い方を教えてもらい、それを使ってじゃんけんゲームをして楽しく学びました。インタビュー活動では、児童が自分の好きな食べ物やスポーツなどを英語で伝えてから相手に質問をするようにして、より良いコミュニケーションの取り方を体験的に学びました。

6年生は、府中市の魅力を海外のゲストに伝えるため、名所や特産品などについて事前に調べ、英語でプレゼンテーションをしました。さらに、準備した様々な質問を通して、英語での会話を楽しむことができました。活動後に、実際に紹介された場所を訪れたゲストや、帰国後に家族に府中市の魅力を伝えたゲストがいたことを知り、児童は、まるで府中市の観光大使のような役割を果たせたことに、大きな達成感を感じていました。

府中第五中学校

障害や多様性への理解を深める体験活動として、令和5年度は全学年で、パラスポーツの「ゴールボール」と「ブラインドサッカー」に取り組みました。視覚に障害のある方々の世界を体験し、「音だけを頼りにして動くことの難しさを知った」といった声も聞かれました。

令和6年度は、2年生が総合学院テクノスカレッジの学生と英語で交流するプレTGGを体験し、「英語で話し、相手に気持ちが伝わったとき、自信がもてた」といった感想が寄せられました。

令和7年度は、1年生と3年生が福祉体験として手話に取り組みました。基本的な挨拶や自己紹介を学び、「声が出せない状況でも、伝え合おうとする気持ちが大事だと感じた」との感想も聞かれました。

今後も、こうした体験を通じて、生徒に他者の立場に立って考える姿勢を養い、相手を思いやる心を育んでいきます。